

鳩森小学校シブヤ未来科研究構想図

学習指導要領

- 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善により、新しい時代に必要となる資質・能力を育成
- 資質・能力を明確にした「カリキュラムマネジメント」の充実

学校教育目標

夢に向かって自ら未来を切り拓き、他者と協働して新たな価値観を創造する「鳩森の子」を育むために、次の目標を設定する。

感じ かかわり つくる

児童の実態

- 課題を見いだす力に差がある。
- 学級や学校の中で、協働することができる。
- 自分の行動で社会を変えられると思う児童の割合44%。

【研究主題】

豊かにかかわり 高め合う 鳩森の子
～シブヤ未来科の実践を通して～

目指す児童像

シブヤや地域のことを深く知り、考え、愛着をもち、現在や将来のシブヤや地域に参画する児童。

- シブヤや地域のことを自分事として捉え、課題を見だし、主体的に学ぶ姿
- 見いだした課題に対して、他者と協働し、多様な考えから新たな課題を見付ける姿
- すすんで実社会・実生活の問題の解決に取り組む姿

シブヤ未来科推進の手だて

<p>【学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域、児童の実態を踏まえた探究課題を設定し、児童の興味・関心を踏まえた学習活動を展開する。 ○ 体験活動や探究的な学習活動を重視する。 	<p>【指導方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整理、分析の手立てを工夫する。 	<p>【指導体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級担任と専科教員と連携をする。
<p>【学習評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 個人内評価を重視し、単元の終わりの振り返りを行う。 ○ 発表会を利用した評価を取り入れる。 	<p>【各教科等との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教科等横断的な学習の推進を図る。 ○ 各教科等で学習した内容や方法を活用する。 	<p>【地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域教材を生かした単元を計画する。 ○ 保護者、地域の方、区役所や渋谷区の企業の方をゲストティーチャーに招く。